

世界へ松濤中生 (Achieve a role in the global community)

自立 (Grow) 尊重 (Respect) 創造 (Create)

学校だより

■HP.Adress

<http://academic1.plala.or.jp/photo/>

■発行

渋谷区立松濤中学校

渋谷区松濤1-20-4

■代表電話

Tel 03-3469-2451, 2452

■発行責任者

校長 斎藤 茂好

NO. 8

1/18

平成28年度

今月の内容

【1面】

■PHOTO SKETCH

日の出

■校長メッセージ
言葉づかい

【2面】

■機は熟し、
満を持して



言葉づかい

遅まきながら、今年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、学校では次の学習指導要領の話題が出始めるようになると、キーワードとされる「アクティブ・ラーニング」に代表される新たな用語が飛び交い、現行のものの存在感が急に希薄になることがあります。今の学習指導要領では、言語能力を国語の授業だけでなく、すべての教科で意図的に教えるよう強調されてきました。ものを考え、コミュニケーションの要是いつも言葉であり、これが不十分だと人間関係はもとより社会生活も成り立たないという現代の子どもの状況を背景にしています。

言葉の乱れと言葉づかいの乱れは違います。挨拶ができない子供でも、丁寧な言葉を知らないわけではありません。使えないだけです。仮に子どもがテレビから言葉を覚えたとします。しかし言葉の使い方は身につけられません。アナウンサーが「おはようございます」と画面の中で挨拶したとき、視聴者は無視して決して挨拶を返すことはしません。テレビからは大量の言葉が放り出されていますが、逆に言葉を投げ返すことは不可能です。テレビに対しては言葉が使えません。つまり、テレビで「コミュニケーション」の型を覚えると、聞くことをしなくなります。聞き手のいない語り技だと学んでしまいます。自分が言った言葉が相手にどう届いていくのかという訓練が不足しています。そこでどうするかというと、言葉を放り出します。「おかわり」「おやつ」と、単語の言葉をポンと撒き散らします。大人の方も、「新聞」、「お茶」と捨てゼリフならぬ捨て言葉を口にしてしまいます。言葉は文章の形式に整えられたとき、相手に届けようという礼式が備わります。

言葉づかいは敬語も含めて、誰に向かって話すのかという点が基本的な作法です。会話の無礼をとがめるときに「誰に向かって」という常套句があることを思い出してください。

聞き手を意識して言葉を選び、情報を相手にきちんと伝えようとする作業が言葉づかいです。

注 常套句（同じような場面で決まって用いられる文句。決まり文句。）

機は熟し満を持して！

年改まり、いよいよ来週の私立高校推薦入試を皮切りに入試シーズンが始まります。

機とは、即ち気(心の動き、状態)であり、修行を積めば機が熟して、躰に広がり自由にはたらくとされます。さらに満とは、「みちる」「いっぱいになる」転じて、弓をいっぱいに引き絞ること。持すとは、「保つ」「維持する」という意味です。

3年生は、これまでの長い年月弛まぬ準備をしてきました。これまで満を持して蓄えてきた実力をいかんなく発揮する時がきました。君たちの家の人はもちろん、松濤中学校のすべての生徒、先生たちが心から応援しています。

当日、持てる力を出し切り、確かな成果をあげてきてくれることを願って止みません。

がんばれ3年！！

冬、晴天

その人は堂々たる風貌ゆえに想像もつかない。映画界の巨匠黒澤 明監督は、幼少時よく泣かされていたといいます。小学校で<みんなのなぶり者になった>と、自伝『蝦蟇(ガマ)の油』で述懐しています。

学校を<まるで牢獄>と感じたとも書く。景色を変えたのはひとりの先生でした。同級生に散々笑われからかわれていた黒澤少年の絵を褒め、三重丸を与えた。自信がついたのか図画の時間が楽しくなった。後年、映画の設計図として数々の絵コンテを描いた巨匠の原点。

曇りなき教師の目が、子どもの眠れる才能を見いだし育む。映画「羅生門」「生きる」も、この師との出会いなくしては生まれなかつたかもしれません。

新しい年、子どもの成長に関わることのできる学校、彼らの未来に広がる無限の可能性を予見させる好天の続く新年、年度末です。

LGBT啓蒙講演！

この度、20年ぶりに渋谷区基本構想が改定され、「ちがいをちからに変える街 渋谷」をテーマに多様性を受容する今後の渋谷区の方向性が示されました。その啓蒙学習の一環として、下記のとおり、LGBTに関わる講演を実施致します。

日時；3月11日(土) 14:00～14:20
(全校保護者会の冒頭)

場所；本校体育館

講師；永田龍太郎氏
(男女平等・ダイバーシティー<アイリス>)

今年も作ります！

3年生の卒業期に中学校生活を振り返る映像を今年も作成します。来る3.11合唱コンクール直後にご披露します。

「思い出のスライドショー」
お楽しみに!!!

寒さ厳しい折、それでも少しづつ日の光は長くなり、春の足音が遠くから聞こえてくるような……